

防 災 部

防災部長 武内 正勝

防災部は町内会の『地震・水害・火災など災害対策、及び防災に関(防災リーダー)する事項を行う。なお、防災リーダーは自主防災活動に関し、総括的職務を担う』を所管しており、非常時に備えて災害時の水や非常食等の備蓄や防災訓練の実施、会員の皆さまへの情報発信・啓蒙等、年間を通じて行っています。

お 知 ら せ

2024年(令和6年)3月31日(日)に前期の班長会議を予定しており、会議終了後に防火訓練を行う予定です。

【参 考】災害に備えて(備えあれば憂いなし)

町内会において、罹災リスクの一番は「月寒断層」で地震が発生した場合の被害です。

平成30年胆振東部地震の時、町内会館の裏手や駐車場では地割れが見られました。もし「月寒断層」を起因とする地震が発生した場合、それ以上の被害が想定されています。また、ライフラインの復旧の目安は7日、水道は27日かかるかもしれないとの想定です。

そこで地震発生に備えて

- ①家具をベルト等で固定して転倒防止策をしておく
- ②食料品・飲料水を備蓄しておく
- ③災害時の持ち物(非常持ち出し品)をまとめておく
- ④冬の対策(防寒着・灯油ストーブ・カイロ等)をしておく
- ⑤災害時の家族との連絡方法・集合場所・避難先を決めておく

これらを実施しておいて、罹災リスクを最小に減らすことが必要です。